



# Cognite Data Fusion

データとアルゴリズムによって、  
安全で持続可能な産業界の未来を形づくりします

## 複雑化している 産業データの課題



分散している  
データ類  
(OT/IT/ET)



産業分野の壁  
(IT/data)



品質が低い  
データ



拡張性  
(規模に比例  
して作業工数が  
増加)



システム移行  
の遅延、  
コスト増、  
失敗

Cognite Data Fusion は産業データの課題を解決する  
オープンな産業用 DataOpsプラットフォームです

データの  
価値化

### ワークフローの改善



ローコード/ノーコード  
アプリケーション



データサイエンス



サードパーティ  
アプリケーション



業界標準  
アプリケーション

データの  
活用化

### アプリケーション構築の支援

API、SDK &  
ブループリント

データ  
モデリング

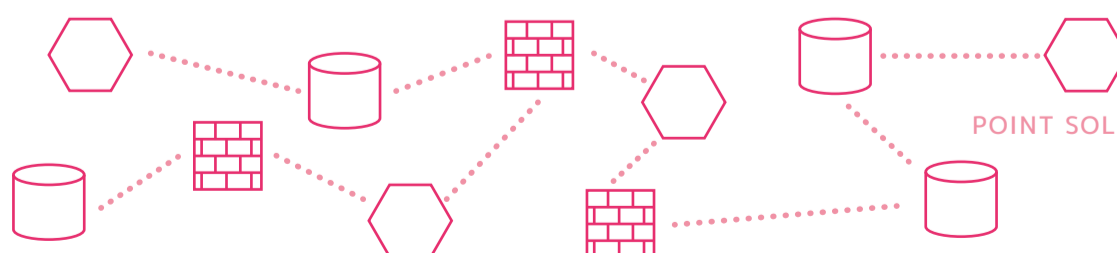
ソリューション  
データ  
プロダクト

ソリューション  
ホスティング

データ探索

データの  
関連化  
(意味付け)

### インダストリアルナレッジグラフの生成



POINT SOLUTION



COGNITE

データ統合と  
コンテキスト化

データの  
可用化

ヒストリアン

ERP


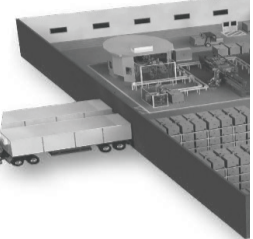
CMMS


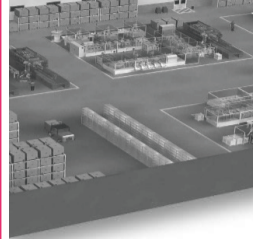
IoT


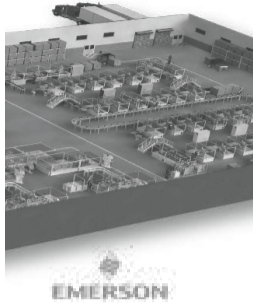
# IT / OT システムのサイロを横断して すべての産業データにアクセスし、全体像を提供します




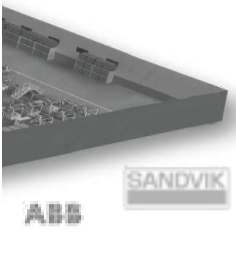
## Cognite 採用前

- 全体を見渡せないサイロ化されたソリューション
- データから洞察を得られない
- データフローを制御できないので、最適な判断ができない
- 拡張性のない膨大な手作業

**ERP**  
  



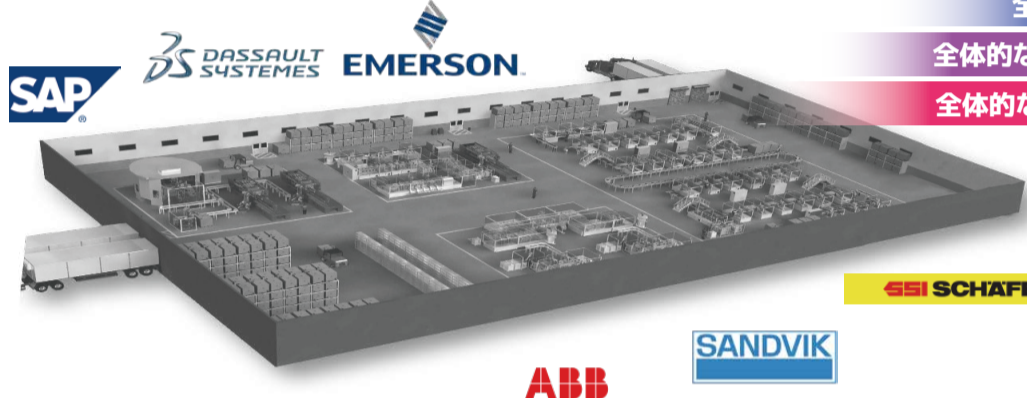
**MES**  
  


**制御システム**  
  


**その他のシステム**  
  
  
  


## Cognite Data Fusion 採用後

- 自動化と手作業の削減によるデータドリブンな意思決定
- 持続的な価値があるインフラストラクチャー
- 新たな収益機会の創出
- 運用におけるメンテナンスとリスクの軽減
- 効率性、安全性、持続可能性の向上

全体像

全体的な洞察

全体的な価値

## Cognite は業務のデジタル表現を作成する際の 3つの基本的な課題に取り組んでいます

### 3 価値の獲得

独自のツール、サービス、オープン API により、すべてのアセットにおける価値の獲得と運用のスピードアップを容易にします。

### 2 取り込み、正規化、コンテキスト化

不完全になりがちなデータを継続的に最適化し、文脈を付与します。共通のデータモデルにより、分野を横断した分析と可視化が可能になります。

### 1 データの民主化

ソースシステムからのデータを解放し、データのサイロを取り除きます。常に最新のデータをどこからでも瞬時に利用できるようになります。


## エンドユーザー

デジタル  
ワーカー

スマート  
メンテナンス

生産最適化

持続可能性



## データコンテキスト化 as a service

